

鳥インフルエンザシーズンが到来！！

～宮城県の野鳥からA型鳥インフルエンザウイルス検出～

- ◆ ウイルスをもつ渡り鳥が既に国内に飛来しています。
- ◆ 予防対策の点検を行い、不備があれば直ちに改善してください。

【経緯】

- ・宮城県栗原市でマガン1羽の死体を回収（10月9日）
 - ・10月10日、国立環境研究所の遺伝子検査で
A型鳥インフルエンザウイルスを検出（現在、病原性を検査中）
- ＊高病原性鳥インフルエンザを確認した訳ではありません

予防対策に不備がないか改めて確認をお願いします。

① 防鳥（ネズミ）対策

網目2cm(ネズミは1.3cm)角以下のネットやビニールシートで侵入防止、破損箇所の点検、補修

② 飲用水対策

水道水以外の飲み水は消毒を徹底

③ 人・車両対策

農場及び鶏舎入退場時の消毒徹底

- 鶏舎周辺への消石灰散布
- 鶏舎専用の衣服、長靴の準備と確実な消毒

④ 野生動物侵入防止対策

侵入経路はないか、家きん舎やタンク周辺に餌になりそうなものがないか再確認



③、④ 対策例